

日本初開催、MIT テクノロジーレビュー主催アワード
「Innovators Under 35 Japan 2020」の授賞イベントをオンライン開催

Innovators Under 35 Japan Summit 2020

AI ロボット工学など5分野から選出された、若き13名の受賞イノベーターを紹介
審査員を交えたトークセッションや、グローバル版受賞者による特別講演も実施



MIT テクノロジーレビュー [日本版] (運営: 株式会社角川アスキー総合研究所、代表取締役社長: 加瀬典子) は、『Innovators Under 35 Japan Summit 2020 (イノベーターズ・アンダー35 ジャパン・サミット 2020)』を、2021年2月19日(金)にオンライン形式にて開催します。

当イベントは、米国マサチューセッツ工科大学(MIT)で実施される世界的アワードのローカル版として、日本初開催となった「Innovators Under 35 Japan 2020」の授賞イベントです。13名の受賞者による発表に加え、より良き未来を作るためのイノベーションについて、各種講演を実施します。

■概要

名称: Innovators Under 35 Japan Summit

日時: 2021年2月19日(金) 15:00~18:00(予定)

視聴方法(無料): MIT テクノロジーレビュー公式 YouTube チャンネルより配信

配信 URL: <https://youtu.be/udUTo4A8kKs>

主催: MIT テクノロジーレビュー [日本版] (運営: 株式会社角川アスキー総合研究所)

協賛: 三井不動産 X-NIHONBASHI

公式サイト: <https://www.technologyreview.jp/s/234095/innovators-under-35-japan-summit-2020/>

■プログラム

15:00 配信開始

15:15 開会のご挨拶

ギデオン・リッチフィールド（MIT テクノロジーレビュー グローバル編集長）

15:20 ご挨拶

小林久（MIT テクノロジーレビュー [日本版] 編集長）

15:25 授賞式

16:10 特別講演（ビデオ）「IU35 の経験から学んだこと」

ヘレン・グライナー氏（iRobot 共同創設者／1999 年受賞）

16:20 トークセッション「日本発・イノベーターたちに期待すること」

山崎直子氏（宇宙飛行士）

渡辺美代子氏（科学技術振興機構 副理事）

森正弥氏（デロイト トーマツコンサルティング／デロイトデジタル執行役員）

小林 久（MIT テクノロジーレビュー [日本版] 編集長）

17:00 受賞者プレゼンテーション

仲田真輝氏（NeuralX）、高橋祥子氏（ジーンクエスト）、本多達也氏（富士通）、
安田クリスティーナ氏（InternetBar.org／マイクロソフト）、伊藤昌平氏（FullDepth）、
浅川 純氏（Pale Blue）、中垣 拳氏（MIT メディアラボ）、御手洗光祐氏（大阪大学／QunaSys）、
福澤知浩氏（SkyDrive）、中ノ瀬 翔氏（GITAI）、ルイスロビン敬氏（Social Innovation Japan）、
成田悠輔氏（イェール大学、半熟仮想）、落合 陽一氏（筑波大学、ピクシーダストテクノロジーズ）

■イベント

Innovators Under 35 Japan 2020 受賞者への公開インタビュー（Supported by X-NIHONBASHI）

当日 10:45 よりイベントとして、受賞した 13 人のイノベーターの中から 3 名を東京・日本橋の X-NIHONBASHI TOWER のスタジオに招き、現在の活動内容や将来へ向けたビジョンなどを伺う「受賞者への公開インタビュー」も無料配信します。ぜひこちらもご視聴ください。

日時：2021 年 2 月 19 日（金） 10:45～14:00（予定）

視聴方法（無料）：MIT テクノロジーレビュー公式 YouTube チャンネルより配信

配信 URL：<https://youtu.be/3ZZPx3DE9bo>

10:45 配信開始

11:00 SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤 知浩 氏

日本発の「空飛ぶクルマ」起業家。2020 年、日本初の有人飛行実験に成功、3 年後のサービスインを目指す。

12:00 Social Innovation Japan 共同創設者 ルイス ロビン敬 氏

地球規模の環境問題に対し、身近な「給水アプリ」を軸にしたムーブメントを巻き起こす。

13:00 GITAI 創業者兼最高経営責任者 中ノ瀬 翔 氏

イーロン・マスクの「先」を見据え、宇宙のロボット化を目指す先駆者。

■Innovators Under 35 Japan について

「Innovators Under 35」の第1回は1999年に始まり、マサチューセッツ工科大学（MIT）のキャンパスで毎年発表されるグローバル版に加えて、現在ではアジア、中国、欧州、インド、ラテンアメリカ、MENAのローカル版が各地域のパートナーのもとで開催されています。過去には、Google共同創業者のセルゲイ・ブリン、Facebook共同創業者兼会長兼CEOのマーク・ザッカーバーグも受賞するなど、国際的に高く評価されている権威あるアワードです。日本版の受賞者は、翌年の「Innovators Under 35」のグローバル版にノミネートされ、審査対象となります。

Innovators Under 35 Japan 2020 公式サイト
<https://events.technologyreview.jp/iu35/>



■MIT テクノロジーレビューについて

『MITテクノロジーレビュー（MIT Technology Review）』は1899年に米国マサチューセッツ工科大学によって創設された、世界で最も歴史と権威があるテクノロジー誌です。米国版の読者層は、その8割超がテクノロジー部門の責任者であり、6割が経営層に読まれています。日本版は株式会社KADOKAWAの子会社である株式会社角川アスキー総合研究所が米Technology Review Inc.とのライセンス契約のもと、2016年10月から会員制Webメディアとして運営しています。

MITテクノロジーレビュー [日本版] 公式サイト
<https://www.technologyreview.jp/>

MIT Technology Review
Published by KADOKAWA / ASCII

■株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、KADOKAWA グループに属する法人向けのシンクタンク、リサーチ、メディア企業です。KADOKAWA グループの持つコンテンツ力、メディア力、リサーチ力に関する技術力を活かし、日本のメディア・コンテンツ産業に貢献すべく、課題となる重要テーマに日々取り組んでいます。

角川アスキー総合研究所 公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所
MIT テクノロジーレビュー Innovators Under 35 事務局
iu35@technologyreview.jp